

注1: 発表者の生年を御記入下さい。1969年1月1日以降生れて、一般発表発表者は学術奨励賞の審査対象となります。未記入の場合には審査対象外となります。

注2: 論文枚数は6頁または4頁とする。

注3: 別刷り代金は、50部あたり5000円となります。(100部10,000円、150部15,000円、200部20,000円)

注4: 会場で用意するビデオフォーマットは VHS (標準モード) を標準とします。
プロジェクターを利用される方は、VGA 対応のパソコン等をお持ち下さい。
プロジェクターとの接続ケーブルは当方で用意いたします。

注5: CD-ROM論文集 には著者がPDF化した原稿をそのまま掲載します。
PDF化の際には、必ずフォントを埋め込んでください。(詳しくは大会ホームページのPDF化の指針を参照ください)
PDF化にはMS-Word、一太郎、PageMaker6.5、LaTeXからの変換サポートも致します。
詳しい作成方法は原稿執筆の手引き送付の際にお知らせいたします。

申込書記入の注意

発表題目: 標準を20文字、サブタイトルを含め記入をお願いいたします。
長い場合、サブタイトルはプログラムなどから割愛する。

名前: 発表者・著者名(所属)は全体で80文字以下になるようにする。
Author(s): Taro Kyoto のようにFirst Family の順とする。

プログラム構成は提出いただいた概要に基づいてプログラム委員会で決定いたします。

シンポジウム論文集発行形態変更について

本年のヒューマンインタフェースシンポジウム2004より、従来の印刷物によるシンポジウム論文集からCD-ROMによるシンポジウム論文集へと変更致します。このことにより、論文のページ数の制限も緩和され、カラーの活用も可能となり、より充実した論文集になることが期待出来ます。なお、CD-ROM化した論文集においても、印刷物と同等の体裁を備える予定です。すなわち、ページ番号の記載はもちろんのこと、ヘッダーや、シンポジウムロゴなども加えたものとなります。さらに、表紙、目次、あるいは索引等も従来通り備えております。一方、印刷物としましても、従来のプログラムに論文誌の目次および索引等を追加したものを用意する予定です。なお、希望される方には別刷りも従来通り作成致します(有料、50部単位)。本件について、皆様のご理解とご協力をお願い致します。なお、詳細については、採択決定後にお知らせ致します。

問合せ先:

ヒューマンインタフェース学会事務局 シンポジウム担当 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 京都リサーチパーク6号館 304号室 TEL: 075-315-8475/075-326-1331 FAX: 075-326-1332 e-mail: symp@his.gr.jp URL: http://www.his.gr.jp/
--